けいはんな学研都市7大学連携

市民公開講座2026

けいはんな未来フェス

日時：9月4日(金)・11日(金)・18日(金)

会場：国立国会図書館関西館 大会議室

定員 各回200名（申込み制、先着順） 受講料無料

全講座動画を10月2日(金)から10月16日(金)までの間、後日配信いたします。
市民公開講座のwebサイトよりお申込み頂けます。

奈良学園大学
同志社女子大学
京都府立大学
奈良先端科学技術大学院大学
京都大学
大阪電気通信大学
同志社大学

けいはんな発「ウェルビーイング」「サイエンス&アート」

お申込みはこちらから
https://www.kri.or.jp/contact/shiminkouza2026.html

市民公開講座開催にあたって

けいはんな学研都市(関西文化学術研究都市)に立地している7つの大学(奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学、同志社女子大学、大阪電気通信大学、京都府立大学、奈良学園大学、京都大学)と国立国会図書館関西館との共同企画により、けいはんな学研都市7大学連携市民公開講座を、9月4日・11日・18日(いずれも金曜日)に開催します。本講座では『けいはんな発「ウェルビーイング」「サイエンス&アート」』をキーワードとし、一般市民の方々の関心の高い分野について、7つの大学と共に国立国会図書館も主催団体の一つとして1講座を担当し、専門の講師が最新の研究事例を分かりやすく解説いたします。参加は無料ですので、近隣にお住いの市民の方々だけでなく、学研都市での知的活動にご興味のある多くの皆さま方のご参加をお待ちいたしております。



第1回 9月4日(金)

サイエンス&アート 13:05～14:20
理想の品種は作れるのか?
～種がないピーマン・トウガラシの育成に向けて～
京都大学 大学院 農学研究科 助教 **牧（まき） 隆宏（たかひろ）**

サイエンス&アート 14:35～15:50
ゲームで社会を考える
～プレイしながら学ぶ、シリアスゲームの世界～
大阪電気通信大学 総合情報学部 デジタルゲーム学科 准教授 **シン ジュヒョン（Shin Juhyung）**

サイエンス&アート 16:05～17:20
江戸時代の奈良における芝居興行について
奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科 教授 **川端（かわばた） 咲子（さきこ）**

第2回 9月11日(金)

ウェルビーイング 13:00～14:15
こどもの声を聴く
～響き合う身体を取り戻す～
同志社女子大学 現代社会学部 現代こども学科 教授 **勝浦（かつうら） 眞仁（まひと）**

サイエンス&アート 14:30～15:45
無音の世界に「光」を灯す
～聴覚の仕組みからレーザー人工内耳の開発まで～
同志社大学 生命医科学部 医情報学科 教授 **小林（こばやし） 耕太（こうた）**

第3回 9月18日(金)

サイエンス&アート 13:00～14:15
植物の繁栄を支える花粉の謎
～花の生命を繋ぐアートな世界～
奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 バイオサイエンス領域 特任准教授 **水多（みずた） 陽子（ようこ）**

サイエンス&アート 14:30～15:45
日本庭園
～使われ方の歴史と美を生み出す手法～
関西館
武庫川女子大学 建築学部 景観建築学科 非常勤講師 **小野（おの） 健吉（けんきち）**

サイエンス&アート 16:00～17:15
遺伝子はどうやって作られるのか?
～「若い遺伝子」から探る遺伝子誕生の謎～
京都府立大学 大学院 生命環境科学研究科 講師 **佐藤（さとう） 壮一郎（そういちろう）**

開催当日の午前9時の時点で、精華町に「暴風警報」「大雨警報」等が発令されている場合、安全を考慮して本イベントは中止といたします。振替開催はございません。ご了承ください。

～今回の市民公開講座の講師陣をご紹介します～

第1回　9月4日(金)

サイエンス&アート　13:05～14:20



理想の品種は作れるのか？
～種がないピーマン・トウガラシの育成に向けて～

京都大学　大学院
農学研究科　助教
牧（まき）　隆宏（たかひろ）

京都大学農学部資源生物科学科卒業。同大学院を経て2023年より京都大学大学院農学研究科附属農場/農学専攻植物生産管理学分野助教。専門は蔬菜園芸学。

サイエンス&アート　14:35～15:50



ゲームで社会を考える
～プレイしながら学ぶ、シリアスゲームの世界～

大阪電気通信大学　総合情報学部
デジタルゲーム学科　准教授
Shin Juhyung（シン ジュヒョン）

2020年、立命館大学大学院先端総合学術研究科修了。博士（学術）。社会文化的観点から、シリアスゲームやインディーゲームを研究。単著『シリアスゲームの社会的受容を問う』ほか。第10回FOST新人賞など受賞。

サイエンス&アート　16:05～17:20



江戸時代の奈良における芝居興行について

奈良学園大学　人間教育学部
人間教育学科　教授
川端（かわばた）　咲子（さきこ）

1993年大阪大学文学部文学科卒業。2002年大阪大学大学院博士後期課程文学研究科国文学専攻単位取得退学。2003年から2021年3月まで神戸女子大学古典芸能研究センター非常勤研究員。2021年より奈良学園大学人間教育学部准教授、2024年同教授。研究分野は近世芸能、近世文学。

第2回　9月11日(金)

ウェルビーイング　13:00～14:15



こどもの声を聴く
～響き合う身体を取り戻す～

同志社女子大学　現代社会学部
現代こども学科　教授
勝浦（かつうら）　眞仁（まひと）

京都大学大学院人間・環境学研究科後期博士課程単位認定退学。2014年に博士（人間・環境学）を取得。専門は特別支援教育・保育で、こどもにかかわる現象学的研究を行っている。

サイエンス&アート　14:30～15:45



無音の世界に「光」を灯す
～聴覚の仕組みから レーザー人工内耳の開発まで～

同志社大学　生命医科学部
医情報学科　教授
小林（こばやし）　耕太（こうた）

同志社大学生命医科学部教授。専門はヒトをふくむ動物の音声コミュニケーションの神経科学。音が聞こえる仕組みを解明し、その応用技術の創出を目指す。光で神経を刺激する「レーザー人工内耳」の開発にも取り組む。

―けいはんな万博2025の成果（レガシー）を未来へ―

「オータムフェア」が「けいはんな未来フェス」へと進化します。
2026年度のテーマは「けいはんな、未来を動かす！」
けいはんな学研都市で開催される多彩なイベントを年間を通じて発信し、未来への挑戦と共創を広げていきます。

けいはんな未来フェス

第3回　9月18日(金)

サイエンス&アート　13:00～14:15



植物の繁栄を支える花粉の謎
～花の生命を繋ぐアートな世界～

奈良先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科
バイオサイエンス領域　特任准教授
水多（みずた）　陽子（ようこ）

新潟大学卒業後、2010年総合研究大学院大学にて博士（理学）取得。国立遺伝学研究所研究員、名古屋大学にて研究員、さきがけ専任研究者、助教、トランスフォーマティブ生命分子研究所Jr.PIを経て2026年より現職。

サイエンス&アート　14:30～15:45　関西館



日本庭園
～使われ方の歴史と美を生み出す手法～

武庫川女子大学　建築学部
景観建築学科　非常勤講師
小野（おの）　健吉（けんきち）

1978年京都大学農学部林学科卒業。1998年京都大学博士(農学)。専門は日本庭園史。奈良文化財研究所副所長、京都大学大学院人間・環境学研究科客員教授、和歌山大学観光学部教授、大阪観光大学観光学部特任教授を歴任。

サイエンス&アート　16:00～17:15



遺伝子はどうやって作られるのか？
～「若い遺伝子」から探る遺伝子誕生の謎～

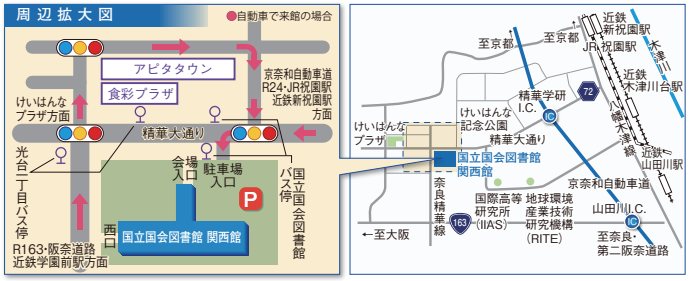
京都府立大学　大学院
生命環境科学研究科
遺伝子工学研究室　講師
佐藤（さとう）　壮一郎（そういちろう）

北海道出身。2004年北海道大学大学院地球環境科学研究科博士課程修了(地球環境科学)。ポストドクターを経て2017年より京都府立大学助教、2020年同講師。専門は植物のゲノムの進化に関する研究。

Information

会場　**国立国会図書館関西館 大会議室**

京都府相楽郡精華町精華台8-1-3　https://www.ndl.go.jp/kansai/route



◎電車・バスご利用の場合

●近鉄京都線「新祝園駅」、JR学研都市線「祝園駅」下車
奈良交通バス36系統「祝園駅光台循環」もしくは56・58・59系統「学研奈良登美ヶ丘駅行き」で約10分「国立国会図書館」下車
精華くるりんバスで約15分「アピタ・コーナン前」下車

●近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」下車
奈良交通バス56系統・59系統「祝園駅行き」で約15分「国立国会図書館」下車

駐車場（200台）・駐輪場があります。午前9時半から18時までご利用頂けます。

市民公開講座 お問い合わせ先

https://www.kri.or.jp/contact/shiminkouza2026.html
または TEL：0774-95-6125（受付9:00-12:00/13:00-17:00）
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
事業推進部 市民公開講座担当